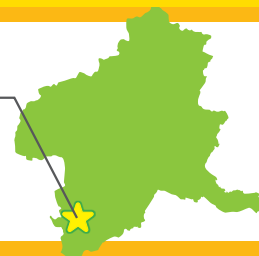


かあちゃんの味で、地元を元気に

なんもくかあちゃん本舗

南牧村



懐かしい“かあちゃんの味”はここで作られている

●活動内容

平成11年、南牧村が特産品づくりのため、農産物の加工に興味を持つ人を募集した。集まった15人を中心に、活気のある村にしたいと検討を重ねた結果、同会がスタート。“かあちゃん本舗”という元気の出るネーミングは、運営しているメンバーが“地元の元気な母ちゃん”であることに由来している。

地元産のシソの葉で、味付けした味噌を巻き、揚げて作る「シソ巻き」をはじめ、十数品目に及ぶ郷土料理は、「道の駅オアシス南牧」で作り、出来たてを販売する。各家庭の味であった料理も、今では南牧村を代表する味として認知度も高くなり、土産品として購入していく県内外の観光客も増えているという人気ぶり。シソ巻きは、冷凍保存が難しいことから、現在、夏季限定での販売商品となっている。

今後、通年で販売できるよう、メンバー全員で意見交換をし、試行錯誤している。楽しく和気あいあいと元気に働ける環境は、とても魅力的である。

●工夫している点・特長

シソ巻きのシソの葉は、100%村内産。メンバーと農家が作っている物を使用し、加工・販売している。店頭に出す品はすべて、メンバーそれぞれの家庭の味付けから商品化したものだ。11月～4月の間、木曜と週末

には、道の駅で「おきりこみ」も販売し、大変好評を得ている。

開始当初は村と相談しながらの活動だったが、現在はメンバー全員の協力のもと、自主的な運営が可能となるまでに成長した。これもひとえに、みんなで協力して楽しく取り組んできたからではないだろうか。



〈やりがい・楽しみ〉

当初、メンバー各自が栽培した材料を持ち寄り、メニューの考案から加工・販売に至るまでを行うという、全くのゼロからのスタート。自分たちで開発した商品が売れて、「美味しい！」と喜んでもらえることが、何にも代え難く張り合いになっている。

現在は、店頭で並べた商品が完売することも増え、その時のうれしさはひとしお。家では一人でも、作業所に来れば仲間がいる。みんなで楽しく、賑やかに情報交換をしながら作業する。それが何よりも生きがいにつながっている。

基礎データ

☎0274-87-3350

道の駅オアシス南牧

事業開始時期／平成11年

主な活動／食品の製造・加工・販売

人数・年齢／16名 60～70代

実施主体／なんもくかあちゃん本舗